令和6年度 地域における学びを通じたステップアップ支援促進事業 愛知県の事例 (2020年度~)

<現状及び課題>

- ▶ 外国人移住者が多く、<u>日本語指導が必要な外国籍の児童生徒数は11,924人と全国最多</u>であり、2番目に多い神奈川県(6,182人)の約2倍と突出している。
- ▶ 中学校不登校生徒数: 14,676人(全国ワースト4位)【2023年度】
- ▶ 中学校卒業後進路未定者数:807人(全国ワースト2位)【2023年度】
- ▶ 高等学校等中退者数: 2,705人(全国ワースト4位)【2023年度】

<取組内容及び実施方法>

【実施体制の整備、学習相談・学習支援の実施】

- ▶ 無料の学習支援・相談を行う「若者・外国人未来塾」と、支援機関とのネットワーク化を図る「若者未来応援協議会」の2つを柱として、県教育委員会あいちの学び推進課が主体となり実施。
- ▶ サポートステーション設置場所を拠点の中心として県内9地域で支援を担うNPO等の委託団体及び関係機関と協働して実施体制を整備。また、うち6地域の会場については日本語習得の不十分な外国人のための日本語学習支援も実施。
- ▶ 中学卒業後の進路未定者、高校中退者、ひきこもり状態の人、外国人等、社会的困難を抱える若 者を対象として、主に高卒認定試験合格に向けた支援を実施。
- ▶ 各地域における関係機関・団体等の委員で構成される地域協議会を年2回開催することで、各地域の実情に応じた支援を実施。

【広報の取組】

- ▶ 中学校、県立高校において、中学卒業後進路未定者、高校中退者及び保護者に対して、事業のリーフレット等とともに継続的な情報提供を受けることのできる申込書を配布するよう依頼。
- ▶ 県の関係機関等への周知、相互の連携協力体制構築に向け、合同協議会を年2回開催。併せて、 事業の具体的な方策を協議。

1 学習支援 参加者数の推移 2024 2023 2022 2021 2020 2019 2018								(名)
	2024	<u> 2023</u>	2022	2021	2020	2019	2018	2017
名古屋	30	42	39	36	23	24	20	25
豊橋	19	26	20	29	32	23	18	11
豊田	27	28	29	34	35	30	14	9
半田	31	23	17	10	5	3	-	-
春日井	14	12	19	13	11	5	-	_
一宮	13	18	7	4	4	-	-	-
蒲郡	28	32	30	37	12	-	-	-
愛西	5	11	9	4	_	-	-	-
知立	25	14	19	_	_	_	_	_
計	192	206	189	167	122	85	52	45

2 高卒認定試験 受験者数などの推移(実人数) (名) 2024|2023|2022|2021|2020|2019|2018|2017 出願者 30 35 39 33 30 24 19 8 28 30 好転者 26 27 25 17 13 全科目 16 15 13 18 11 11 8 合格 一部科目 10 10 5 14 合格

※ 好転者=(全科目合格者)+(一部科目合格者)

<取組の成果>

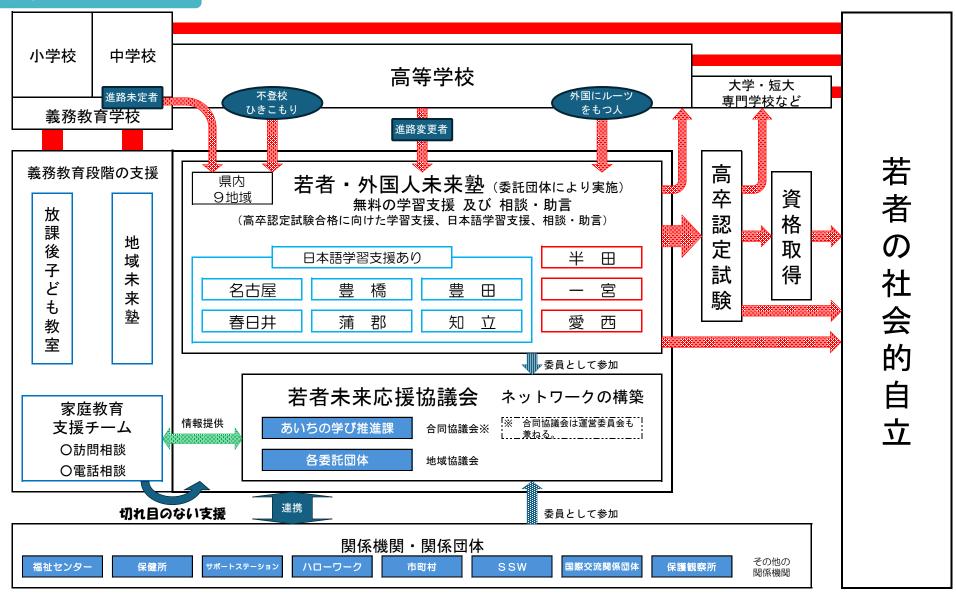
- ▶ のべ2,400名以上が事業を利用。
- ▶ 実利用者(192名)のうち48名が高等学校卒業程度認定試験の受験や高等学校(入学・再入学・編入学)の受験、就職活動を実施し、約9割の42名が高等学校卒業程度認定試験合格、高等学校合格、就職を果たした。(高卒認定試験については30名が受験し、26名が合格※科目合格も含む)

<今後の取組>

- ▶ 現在事業を実施している9地域のうち6地域にて日本語学習支援を実施しているが、今後は日本語学習支援地域を9地域に拡大することを目指す。
- ▶ 愛知県では夜間中学の開校、フレキシブルハイスクールの設置等が進められており、先の学校に通学する生徒の抱える背景と本事業利用者の抱える背景が重なる可能性が高いため、情報共有などの切れ目ない支援を目指し、連携強化を図る。
- ▶ 支援員の対応力向上に向けた、支援員等を対象とした交流会を実施。また、支援対象者に直接届く媒体として、SNS等を積極的に活用した広報の強化を図る。

令和6年度 地域における学びを通じたステップアップ支援促進事業 愛知県の事例 (2020年度~)

<実施体制のイメージ図>



- ・放課後子ども教室…すべての子どもを対象に、地域の方々の参画を得て、放課後や土曜日等に学習や様々な体験・交流活動、スポーツ・文化活動等の機会を提供する取組
- ・地域未来塾…様々な事情により、学習習慣が十分に身についていない中学生への学習支援を、大学生や教員OB、NPOなど地域住民の協力により学習支援を実施する事業
- ・家庭教育支援チーム…学校や地域、教育委員会等の行政機関や福祉関係機関と連携しながら、子育てや家庭教育を応援する活動を行う地域人材からなる団体